

リュフト スクール
LYHTY SCHOOL

-IROORI-



団体名：一般社団法人LYHTY（リュフト）
所在地：石川県金沢市春日町2-17
設立：2016年6月17日
代表：佐々木 健治
連絡先：050-5897-7795（代表番号）
HP：<http://irori.lyhty.or.jp>



LYHTYとはフィンランドの言葉で「灯籠」を意味します。

「灯」は、子どもの可能性、明日を生きる希望

「籠」は、子どもたちを守り育てる大人、環境

それらが見事に調和し、美しく輝く社会が「灯籠」

すべての子どもたちが、

上質な紙のような大人や環境に柔らかく包まれながら、

自分の内なる可能性の火を輝かせ生きていくことのできる社会の実現。

そんな未来を創造することが、私たちの目的です。

灯籠は、灯を風などの外圧から

守るために紙で包まれています。

これがもし鉄や石で包まれれば、

堅く閉ざされてしまい中の灯は見えません。

また、灯が意志をもったとしても

籠の中から出ることできないのです。

しかし、灯を包むものが紙であるならば、

外圧から守られながらも美しい輝きを放つことができます。

さらに灯が意志をもてば、

自分自身で紙を燃やし飛び出すこともできるのです。

徽軫（ことじ）灯籠の有名な兼六園があり、

加賀友禅灯籠流しの伝統が息づく石川県。

私たち **LYHTY** **【リュフト】** は、ふるさと石川県から

可能性の火を全国へと送り流します。

すべての子どもに **灯** を



LYHTY SCHOOL IRORI

-IRORI- は、人々が火を囲み、
夢や想いを語り合う囲炉裏(いろり)のように、
子どもたちが集い、主体的な学習・体験活動を通して、
内に秘めたる可能性の火を
輝かせることのできる学びの場です。

対象：小学校から高等学校の学齢期に当てはまる子ども（20歳まで可）

日時：週5日（月～金）10時～16時

※体験・見学は相談内容によっては土日也可

所在地：石川県金沢市山の上町26-52

最寄駅：金沢駅から車で12分／東金沢駅（北陸本線）から車で10分

Tomoshihi EDUCATION

灯教育

灯教育はこの3つのステップによって構成されています。



～自分だけの**灯**を見つけよう！～

～**灯**をどんどん大きくしよう！～

～**灯**を人と分かち合おう！～



自分だけの灯を 見つけよう！

IRORIにある様々な部屋で、
まずは自分の興味分野から様々な体験活動に挑戦してみよう！
屋外の活動も含めると、
400種類以上の体験活動を提案することが可能です。
様々なジャンルの体験活動を通じて、
自己理解を深めたり、多くの成功体験を積みましょう。
その経験が、あなたの視野・可能性を広げます。

あなたのその一歩が

未来の可能性を広げます





灯をどんどん 大きくしよう！

I R O R I での学習・体験の時間割は、すべてオーダーメイド。

「やりたいこと・やってみたいこと」から、

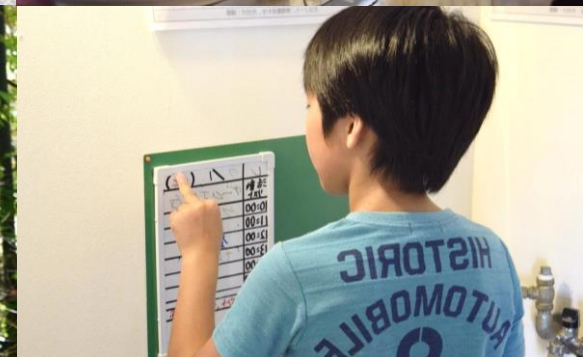
自分だけのオーダーメイド時間割を作ろう！

スタッフは、本人の希望や将来の夢を最大限に尊重します。

あなたと一緒に考え、あなたに合った学習や体験も提案します。

あなたの考え・あなたのペースで

君にしか出せない色で





自分の灯を 人と分かち合おう！

オーダーメイドプログラムで大きくなった灯を、

友だちやスタッフ、お家の方や地域の方と共有しよう！

自分の好きなことや得意なことを、

他の誰かと「シェア」することで、人と繋がる喜びを実感し、

自己肯定感やコミュニケーション能力を育みます。

あなたの好き・得意で人と繋がろう！

認められるって楽しい！嬉しい！自信になる！



Staff紹介



IRORIには、夢あるスタッフがたくさんいます。

そんなスタッフと、一緒に何かしてみるもよし、

何気ない話や、悩み事を相談してみるもよし。

なんだか「ほっ」とする空間がここにはあります。

さあ、あなたもIRORIで、あなただけの 灯 をみんなで囲もう。



代表理事 CEO
IRORI 校長

佐々木 健治

幼い頃に家庭崩壊を経験。両親は離婚、
長女は非行を繰り返し、次女は完全不登校であった。
このような背景の中、末っ子として育ち、自分自身も荒れた少年時代を過ごす。
そんな経験を活かし、不安定な現代社会の中で
数々の不遇を抱えた子どもたちに寄り添っていきたくと教育の道へ。
学生時代には、児童相談所メンタルフレンドとして不登校児童・生徒に
寄り添う活動に従事。また、公共の教育機関に非常勤スタッフとして勤務し、
小学生の教育活動支援に関わる。その他、幼稚園・小学校教諭一種、
自然体験活動補助指導員の資格を取得。
大学卒業後、千葉県、石川県で小学校教諭として学校現場に従事し、
様々な問題を抱える多くの子どもたちを担当する。そんな中、
学校外で生きている多くの子どもたちと出会い、

- 学校に適應できない子どもたちの学びの場を確保する必要性
- 一人の子どもも見捨てないための教育システムを構築していく必要性

を強く感じ、教員を退職。
教員を退職後、小中学校や高等学校でゲストティーチャーや相談員として多くの
子どもたちと関わる。また、大学にて教育の多様性をテーマに講演も行った。
その後、北陸・関東・関西等の教育団体を渡り歩き、
多様な教育の在り方についての視察を重ね、研鑽や実践に励む。
そして、2016年9月より、ふるさと石川県にて不登校児童・生徒、
障がいをもつ子どもを含む、すべての子どもたちの心に、
明日への希望を灯すことのできる教育環境をつくりたいと、団体を設立。



副代表理事
C F O

岡田 裕介

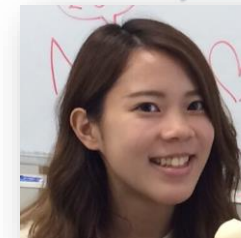
大学時代、友人の紹介で神戸大学が主催するビジネスコンテストに参加。今まで出会ったことのない多様な価値観やバックグラウンドを持った学外の同年代との出会いをきっかけに、人の発達や能力・価値観の形成過程に強い興味を抱く。その後、NPO法人Teach For JapanのLFAプログラムを通じて、相対的貧困地域層への学習支援に参加。荒れた中学校に派遣され、放課後等にて2年生向けに英語・数学指導を行う。また、NPO法人JAEにて中学校インターンに参加し、貧困地域でのキャリア教育の普及を意図して、職業体験のコンサルティングにも従事。そんな中で、成功体験から生まれる自己肯定感・効力感が人の発達・形成に大きな影響をもたらすことを感じるようになる。大学卒業後は、総合人材系企業インテリジェンスに入社し、人材紹介事業部に配属。リクルーティングアドバイザーとして、2年間で延べ300名近くの転職者と企業のマッチングを成功させ、1000名以上の中から1位を獲得、全国QVPIに選出される。また、世界有数のコーチングカンパニーCTIにて、コアアクティブ・コーチングの学びを深める。その後、同社を退職。生まれながらの環境や個性・特徴から、将来の選択や方向が狭まれてしまう子どもたちの可能性が最大限拓かれるきっかけをつくり出すため、2016年9月よりふるさと石川県にて、フリースクールをはじめとした教育事業の設立に参画。



金沢星稜大学
こども学科

林 美菜子

1995年生まれ。津幡町出身。壮絶な中学高校生時代を過ごした。しかし、高校時代に芸術コースに進んだことをキッカケとして、小学1年生から続けてきたピアノの支えもあり、無事に更生へと導かれた。その後、自身の経験を活かして教員として子ども達に接していきたいと教育の道へ。音楽活動は今でも続けており、ジャズの良く似合うお店等でピアノを奏で、細々と講演している。子どもと過ごす時間が何よりも好きで、自身も強い影響を受けた「音楽」のもつ力で、子ども達に何かを伝えられたらなと思っている。



金沢星稜大学
こども学科

澤口 岬

1996年生まれ。石川県金沢市出身。小さいころは、先生に何かできたことが褒められるのが嬉しくて、先生が好きになる。大学に入り、不登校と向き合う親の会（やすらぎの会）への参加や自閉症の子どもたちと触れ合う活動を通して、少しでもそんな子どもたちの力になりたいと考えるようになる。また、子どもの成功をほめたり共に喜んだりできる教育者を目指している。好きな食べ物は、焼き肉とさつまいもとアイスクリーム。「眠い」と「お腹がすいた」が口癖だが、負けず嫌いな性格から、やるときはやる。勉強、掃除、パソコンと苦手なことはたくさんあるが、そんな苦手もIRORIで克服していこうと計画中！



金沢星稜大学
こども学科

長原 葵



金沢星稜大学
こども学科

箸本 知希



金沢星稜大学
こども学科

磯野 ほのか



自然体験
インストラクター

成清 裕史

1995年生まれ。加賀市出身。小学校時代、学級の中で友人がいじめられていた経験から、「学校にいたことが辛い、今いる環境を変えたい」と思っている子どもたちに教員として関わりたいという思いから、教育の道に進学。今の教育に対して疑問を抱いているときに、佐々木健治と出会う。そして、子どもたちを繋ぐ新たな教育を知るため、現在LYHTYのインターン生として活動中。お布団でゴロゴロするのが好き。おやつはビスコが大好き。自分だけのやりたいことリストがあり、それを全部達成することが目標。

1995年、クリスマスの日を1日勘違いして生まれる。小さい頃の夢はプロテニス選手。高校までテニス一筋で生きていた。しかし、最後の大会で緊張してしまい、あと一歩のところまで敗北・・・挫折を味わう。そんな挫折から立ち直らせてくれるきっかけとなったのは、教育の中で出会った子ども達の笑顔。そして、今度は自分が子ども達に囲まれながら子どもを笑顔にできる仕事がしたいと思うように。私のアナザースカイはカンボジア！毎年、現地のフリースクールでボランティアを行っている。"教育で世界中の子どもたちを笑顔にしたい！"この言葉をモットーにこれからは世界を飛び回る予定。嫌いな食べ物はなし！とにかく栄養があればなんでも食べまくる。できないスポーツもなし！好きなことにどんどんチャレンジしていこう！

1997年、磯野家の末っ子として生まれる。小さいころの夢は、モーニング娘。おばあちゃんに、「私とモーニング娘どっちがかわいい？」と聞かされたら、「あっさり『モーニング娘』と言われ、大号泣。それ以来、小さなことに動じない図太い女に成長。高校時代、「子どもの将来」のためと言いながらも「子どもの今」に規制をかける教育に疑問を感じ、教育の道に。こどもの「今」の声や感情、表情を本気で大切にできる教育者を目指している。The Beatlesとアイスが大好き。モットーはよく食べてよく寝ること。おかげ様で今でも身長・体重は増加中。流行に乗るのは苦手だけど、名前の通りのほーんとしてニヤニヤしながら自分らしく過ごすのが幸せ。

金沢工業大学 ロボティクス学科
岩元尚輝
1995年生まれ。熊本県熊本市出身。学校で出会った友人との関わりや現代の子どもに関するニュースを通して、子どもの性格や特徴に合った学びの場の必要性を考えるように。テレビの特集でIRORIの活動を知り、その取り組みに共感する。教育の道を進んではいないものの、今やらなければ後悔するという思いからインターン活動を志望する。将来は宇宙を舞台にした仕事に就くことを目指している。大学ではロボット工学を学んでおり、IRORIでは子どもたちにロボットの魅力を伝えようと奮闘中。趣味は読書とサッカー観戦。

アドバイザー紹介



金沢星稜大学
人間科学部 教授

高 賢一

金沢星稜大学人間科学部教授。
教育心理学、教育経営学、学校心理学、教育学、
心理学、人間関係論等（いじめ、不登校問題、
子どもの人間関係づくり）の専門家。

通算延べ1000名以上の方が参加している
不登校等に向き合う親の学習会「やすらぎの会」
のスーパーバイザーを務める他、
社会人向けカウンセリング研修講座
「松任カウンセリングルーム」を開設、代表を歴任。
2016年には、著書に
「不登校だっていいじゃないか！」
を執筆。全国で4万部近く販売される。
不登校をテーマにした講演活動も行っており、
新聞やメディアにも数多く取り上げられている。



みんなの家庭教師
代表

工藤 拓哉

幼少期から吃音（きつおん）をわずらい、
思い悩む学生時代を過ごす。
大学卒業後、サッカー好きが高じて、
イングランド・マンチェスターに語学留学。
その後、2003年より石川県金沢市に
『みんなの家庭教師』を設立。
不登校やひきこもり・発達障害を持つ児童・生徒を含む、
すべての子どもたちとの関わりは、通算で500名を超える。
また、金沢市・津幡町・小松市の
「不登校の親の会」で話を聴いたり、
不登校に悩む方のための
無料電話相談を毎日おこなう。
『メイクフレンズ～同年代と一対一での交流～』や
『不登校に理解を示さない父親との対話』など、
一対一の家庭教師ならではのきめ細かな手法で
支援を実施中。
その他、石川テレビや朝日新聞、
金沢市を中心とした
タウン情報誌『Clubism』にて、
家庭教師のプロフェッショナル
としても紹介される等、
多数のメディアに取り上げられている。



入学までの流れ

-IRORI- への入学をお考えの保護者の方へ

- 1) 体験・見学の前に、「個別相談」をお申込みください。
※下記のいずれかの方法でお申込みください。
①WEBページ内(<http://irori.lyhty.or.jp>)の **問い合わせフォーム** からお申込み
②電話もしくはメールでのお申し込み
☎:050-5897-7795 もしくは **✉:info@irori.lyhty.or.jp**
宛てにお名前・ご住所・電話番号・お子さんの状況等お知らせください。
- 2) お子さんの体験・見学にお越しください。
※見学が難しければ、家庭訪問や屋外での体験も可能です。
初回の体験・見学日より1ヶ月間は無料とさせていただきます、
その後に関しては別途ご相談とさせていただきますので、ご了承ください。
- 3) 入学手続

